

平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
宇陀市	宇陀市立 菟田野中学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

地域の方々と共に活動することを通じて、『郷土【菟田野】』を愛し、誇りに思う生徒を育てる。「地域の教育力」を様々な場面で生徒に還元する。

2 特徴的な取組の概要

〔学校支援〕

【環境整備活動】

「花壇の整備（通年）」「校舎周辺の草刈り作業（通年）」
「街路樹の剪定（通年）」を生徒、地域ボランティアや
PTAに依頼し実施した。



「ひららの郷 清掃ボランティア」

【放課後子ども教室】

「差無学級（通年）」

毎週月曜日の放課後、学習支援や人権学習を年間
20回実施した。人権交流センターにおいて、生
徒（希望者20名）と教員や卒業生が「人権問題」
をテーマに学習を深めた。



「花壇の整備」

「ヒューマンライツ（通年）」

毎週水曜日夜、地域の青年部と学校教員が人権教育を中心とした学習会やリー
ダー育成を目的として年間約30回実施した。

【土曜日の教育支援体制構築事業】

「うたの土曜塾（9月～3月）」

9月より、毎週土曜日に3年生を中心に学習会を年間23回実施した。生徒2
4名が個々の課題に取り組み、元教員や卒業生、地域で努める方の支援を得て
活動を実施した。参加生徒の学習に取り組む姿勢に集中力や真剣さが回数を増
すごとに大きくなり、進路決定にも大きな成果として現れた。



「地域行事に参加（吹奏楽部）」



「ヒューマンライツ」



「うたの土曜塾」